

# 広報 いわねる

昭和61年

7/1

第291号

発行／新潟県岩室村役場

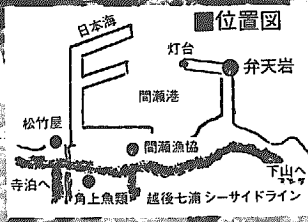
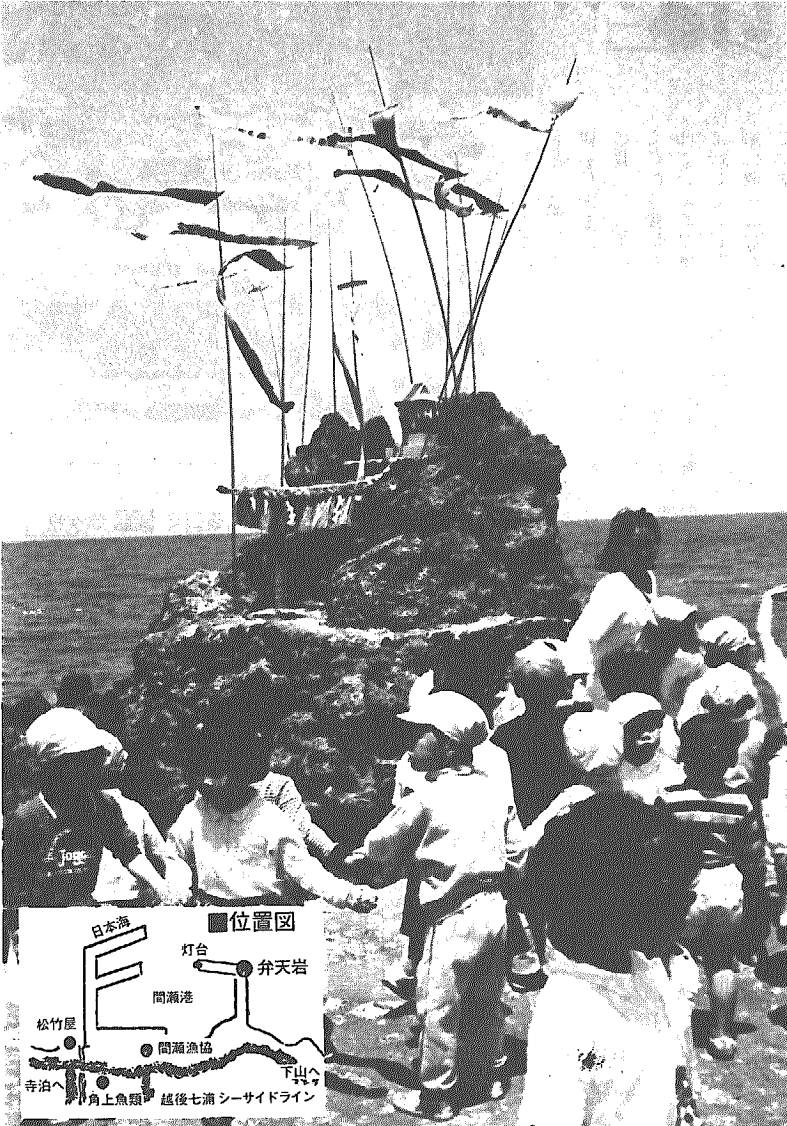
## 岩室まつりある記

36

「弁天岩」

間瀬港

漁師たちが、豊漁や海上安全を祈願した神々には、時代によって移り変わりがあったようであるが、住吉、琴比羅、恵比須、船玉、弁天などはよく知られている。この中で、間瀬港の出船、入船を見守るかのようには弁天岩がある。地区の人たちは沖弁天と呼び、海中から抜き出した枕状溶岩の上に弁財天が祀られ、海上安全と大漁満足の信仰を集めている。毎年六月五日のひと月遅れの節句には、この弁天岩の社の周りに色とりどりの吹き流しが飾られる。派手さはないが、大漁旗をいっぱい掲げた満艦飾の漁船とともに、まつり気分をいやがうえにもかりたてる――。



▲色とりどりの吹き流しが飾られた弁天岩。ちょうど、この日、まつりの雰囲気誘われて!?か、間瀬保育園の園児たちが訪れていた。(6月5日撮影)

岩室村の人口  
(5月31日現在)

■ 男 4,808人 (+1)	■ 女 5,316人 (-5)	■ 合計 10,124人 (-4)
■ 世帯数 2,535世帯 (+5)		(住民基本台帳による)

